



校訓

○向学・誠実・調和

教育目標

○自ら学び考え行動する  
人間性豊かな生徒の育成

令和7年7月9日

No. 4

世田谷区立駒沢中学校

校長 和田 直樹

1学期が終わります  
～学校行事とキャリア教育～

校長 和田 直樹

1学期が終わろうとしています。1学期には本校で2大行事と呼ばれる運動会の他にも、学年ごとに大きな行事がありました。1年生は河口湖移動教室、2年生は職場体験学習、3年生は修学旅行です。学校では、これらの行事を実施するにあたり一つ意識していることがあります。それは、これらの行事を通して、生徒のキャリア発達を支援するという事です。キャリア発達とは、「社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程」(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月31日)のことで、生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育の実践における基盤となるものです。「キャリア」と聞くと、すぐに「職業観」とか、「社会的経験」を連想してしまいがちですが、学校では、社会の中で活躍するために必要な力を身に付ける活動全体をキャリア教育と捉えています。そのため、河口湖移動教室で、友達と語り合ったり、オリエンテーリングで地図を頼りに仲間とともに歩き課題を解決したりすることも、修学旅行で自国の文化や異文化に触れることも、大きな意味でのキャリア発達だと考えています。もちろん、2学年の職場体験はキャリア発達を直接促すことが出来る重要な行事です。

今年度も、7業種31事業所の方にご協力いただき、職場体験学習を実施することが出来ました。今年度は、他の行事の都合から月末月初の日程になってしまい、大変お忙しい中でのお願いとなっていました。しかし、それでも生徒のためにとお力をお貸しいただいた事業所の皆様、誠にありがとうございました。

また、どの事業所でも短い期間の中で様々な体験をご準備していただいたり、多感な年ごろの生徒たちにもわかるようにやさしく丁寧に指導していただいたりしたことで、どの生徒からも体験後には充実感にあふれる感想を聞くことが出来ました。私が特に印象に残っているのは、「(従業員のほうが)疲れているのに、お客さんの前では笑顔で接してすごいなと感じた。」との生徒の感想です。中学生ともなれば、どの生徒も頭では働くということがどういうことなのかを理解しています。しかし、実際にそれぞれの場所、それぞれの世界で活躍されている姿を感じると理解していた以上のことに気付かされます。この3日間は、事業所の皆様のおかげで、生徒にとってそうした気付きの多い3日間となったと確信しています。

7月19日(土)からは、43日間の夏休みが始まります。中学生になると、友人と過ごす時間が急激に増えるため、小学校の時のように、家族でゆっくり過ごすという時間がとりづらくなるという話もよく聞きます。しかし、最も身近な職業人である保護者の方の職業観に触れることは、多感な時期を過ごす中学生にとって、大きなキャリア発達となります。例えば、保護者の方が、普段どんな仕事をされているか、どんなことにやりがいを感じているか、また、どんなことが大変かなどをお話いただけますか。仕事の話でなくても、保護者の方が、中学生の時にどんなことを感じ、どんなことに悩んでいたのか、さらには、どんな思いで進路(上級学校)を選択したのかなども、生徒のキャリア発達に大きな影響を与えます。

生徒がこの43日間で、地域、ご家族と多くの時間過ごし、様々な経験を通して、精神的に大きく成長し、2学期会えることを期待しています。

夏休み中、教員も2学期からの授業に向け、充電と修養に努めてまいります。しかし、学校には休業日を除き、教職員がおりますので、何かありましたら、いつでもご連絡ください。

2学期からも、引き続き本校の教育活動にご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

# 河口湖移動教室

6月30日(月)～7月2日(水)までの2泊3日で、第1学年は、河口湖への宿泊行事を実施しました。生徒は、事前学習として山梨県や富士山についての新聞をつくり、知識を蓄え当日を迎えました。

1日めは、富士山五合目付近を一周する



体験先：ブーランジェリー様  
体験先(上)：スポーツ振興財団様  
体験先(下)：マクドナルド様  
体験先：サミット 松陰神社店様

「働くことは大変だけでも、楽しい。」

6月30日(月)～7月2日(水)までの3日間、第2学年は、近隣事業所の方のご協力をいただき、職場体験学習を実施しました。

事前に生徒たちは、「職場体験学習で大切にしたい4つの視点」を学び、当日に臨みました。その4つの視点とは、

- ①会社(事業所)と社会のかかわり
- ②モノやサービスを売る(提供する)ための工夫
- ③仕事では幅広い知識や生きるための知恵が必要である
- ④お金のありがたみ

御中道散策に、2日めは、富士緑の休暇村で、オリエンテーリング、最終日の3日めは、河口湖フィールドセンターにて、ボードコールの制作と、溶岩樹形の散策を実施しました。雨が降ると心配されていた天候も、何とか持ちこたえ、予定通り活動することが出来ました。



事前学習の個人新聞

この4つの視点で、体験を実践した後、生徒が「働くことは大変だけでも、楽しい。」と感じてほしい。そんな期待をもって、学校は生徒を事業所に送り出しました。

生徒たちは、今回の仕事を通して様々な体験をすることが出来ました。例えば保育園では、幼児が後をついてきたことがとてもかわいく保育の仕事の楽しさを感じたり、動物専門学校では蛇を首に巻く体験をしたり、カフェでは、美味しいコーヒーを淹れてみたり、スーパードではお客さんと実際に対応してみたりなどです。

生徒の感想からは、疲れていても、お客様と笑顔で接する姿、お金の為でなく働く姿

など、体験中に感じた職業人の姿は大変刺激になったようです。中には、「この仕事はやめておこうかと思った。」と仕事の厳しさを感じた感想もありましたが、そうしたことも含めて、貴重な経験でした。

お忙しいところ、ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。

## 学校休業日中の対応について

夏季休業中、学校は、午前8時15分～午後4時45分まで、職員室に教員が在中しています。しかし、夏季休業日中は校外での研修や、夏季休業日により不在にする教員も多いため、特定の教員へのお問い合わせ、ご相談は事前にお約束いただきますようお願いいたします。また、13日(水)～15日(金)は学校休業日としており、教職員は出勤していません。この期間の急な連絡については、世田谷区教育委員会教育総務課までご連絡ください。

### 【緊急時の連絡先】

教育総務課調整係(区役所東棟6階)  
電話…543212652(直通)

- 30日(月) 河口湖移動教室(1)
- ～7月2日(水) 職場体験(2)
- 7日(月) 日本語週間
- ～11日(金)
- 9日(水) 学校公開
- ～11日(金)
- 11日(金) 保護者会

## 七月の主な予定

- 14日(月) 異学年交流企画
- 15日(火) 避難訓練期間
- ～16日(水)
- 17日(木) 大掃除
- 18日(金) 終業式
- 22日(火) 教育相談
- ～8月1日(金)

